



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月5日

上場会社名 大東港運株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9367 URL <http://www.daito-koun.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根 好貞
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 荻野 哲司 (TEL) 03-5476-9701
 四半期報告書提出予定日 2019年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	5,827	4.2	226	3.5	251	12.0	189	26.5
2019年3月期第1四半期	5,592	9.4	218	△12.7	224	△14.9	150	△20.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 171百万円(31.1%) 2019年3月期第1四半期 130百万円(△28.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	21.33	—
2019年3月期第1四半期	16.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	11,761	5,946	49.9
2019年3月期	11,680	5,891	49.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 5,869百万円 2019年3月期 5,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	13.00	13.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,000	△1.6	370	△5.5	370	△10.3	250	△5.8	28.10
通期	22,000	△1.8	750	△6.2	750	△10.9	500	△8.8	56.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	9,389,000株	2019年3月期	9,389,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	491,246株	2019年3月期	491,246株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	8,897,754株	2019年3月期1Q	8,897,757株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2019年8月5日に、四半期決算説明資料「第71期(2020年3月期)第1四半期決算説明資料」を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)におけるわが国経済は、設備投資は海外経済の減速等を懸念材料に伸び悩みました。

一方で個人消費は、雇用環境の改善が続いていたものの、物価上昇に伴う実質個人所得の低迷から緩やかな持ち直しとなりました。

海外経済においては、米国では個人消費は堅調に推移しましたが設備投資の回復の遅れや保護主義的な通商政策の動きが強まり、先行き懸念が残りました。

欧州では雇用環境が改善しましたが輸出環境の悪化で景気は緩やかな回復にとどまりました。

アジアでは、中国は米中貿易摩擦が輸出や設備投資に影響を及ぼしたものの各種減税効果もあり、緩やかな回復となりました。

かかる環境下、当第1四半期連結累計期間における物流業界におきましては、米国からの輸入は、持ち直しの動きに足跡が見られました。また欧州およびアジアからの輸入はおおむね横ばいで推移しました。

輸出に関しては弱含みの状況で推移しました。

その中で当社取扱いの大きな部分を占める食品の輸入は、畜産物および農産物は増加、水産物は減少となりました。

また、鋼材の国内物流取扱いにおいては増加となりました。

このような状況の中、当企業集団は「『ありがとう』にありがとう」のコーポレートフィロソフィーの下で、第6次中期経営計画「変化による進化」～Diversification～の最終年度を迎え、その各施策一つひとつに取り組むとともに計画達成に向け、積極的な受注活動を展開してまいりました。

また当社の物流業務において懸案となっていた10連休に及ぶ大型ゴールデンウィークについては、事前準備が功を奏し大過なく運営できました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における営業収益は、前年同期間比4.2%増の5,827,992千円となりました。

また経常利益は、前年同期間比12.0%増の251,903千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期間比26.5%増の189,796千円となりました。

セグメント別の営業状況は、次のとおりであります。

[輸出入貨物取扱事業]

輸出入貨物取扱事業は、営業収益は前年同期間比3.7%増の4,897,320千円となり、セグメント利益は前年同期間比0.7%増の428,855千円となりました。

[鉄鋼物流事業]

鉄鋼物流事業は、鉄鋼製品の国内需要の増加により営業収益は前年同期間比6.0%増の406,415千円となり、セグメント利益は前年同期間比40.2%増の24,468千円となりました。

[その他事業]

その他事業は、海外子会社の港湾運送収入が伸びた結果、営業収益は前年同期間比7.5%増の524,256千円となったものの、不動産賃貸収入の落ち込みからセグメント利益は前年同期間比33.4%減の35,635千円となりました。

セグメント別営業収益

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
輸出入貨物取扱事業	4,721,366	84.4	4,897,320	84.0	175,954	3.7
鉄鋼物流事業	383,304	6.9	406,415	7.0	23,111	6.0
その他事業	487,542	8.7	524,256	9.0	36,714	7.5
合計	5,592,212	100.0	5,827,992	100.0	235,779	4.2

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

輸出入貨物取扱事業における取扱品目別売上高

取扱品目	前第1四半期連結累計期間 自 2018年4月1日 至 2018年6月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		増減	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	増減比 (%)
畜産物	2,083,494	44.1	2,184,798	44.6	101,303	4.9
水産物	802,875	17.0	764,889	15.6	△37,985	△4.7
農産物	688,924	14.6	720,590	14.7	31,665	4.6
その他	1,146,071	24.3	1,227,041	25.1	80,970	7.1
合計	4,721,366	100.0	4,897,320	100.0	175,954	3.7

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は11,761,449千円となり、前連結会計年度に比べ80,904千円増加いたしました。これは主に、賞与支払・法人税等納付に伴い現金及び預金が93,202千円減少した一方、営業収益の増加に伴い受取手形及び営業未収入金が233,569千円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は5,814,499千円となり、前連結会計年度に比べ25,053千円増加いたしました。これは主に、未払法人税等が180,229千円減少した一方、借入金が147,309千円、支払手形及び営業未払金が40,794千円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は5,946,949千円となり、前連結会計年度に比べ55,850千円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が74,126千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2019年5月10日に公表した数値に変更はございません。

今後の動向により業績予想の変更が必要な場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,572,109	1,478,906
受取手形及び営業未収入金	3,345,654	3,579,223
たな卸資産	526,806	456,487
前払費用	98,289	132,588
その他	426,779	375,450
貸倒引当金	△22,953	△23,065
流動資産合計	5,946,685	5,999,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	484,658	474,623
機械装置及び運搬具（純額）	266,842	277,160
土地	2,282,394	2,282,394
リース資産（純額）	45,553	111,197
その他（純額）	29,938	28,532
有形固定資産合計	3,109,388	3,173,907
無形固定資産	335,504	325,853
投資その他の資産		
投資有価証券	767,024	766,405
破産更生債権等	8,252	8,162
繰延税金資産	391,171	358,822
その他	1,160,798	1,166,884
貸倒引当金	△38,280	△38,178
投資その他の資産合計	2,288,966	2,262,096
固定資産合計	5,733,859	5,761,858
資産合計	11,680,545	11,761,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,587,068	1,627,862
短期借入金	609,008	889,008
未払法人税等	207,309	27,079
賞与引当金	292,251	144,988
その他	578,165	686,100
流動負債合計	3,273,802	3,375,038
固定負債		
長期借入金	1,194,307	1,061,617
再評価に係る繰延税金負債	161,263	161,263
退職給付に係る負債	972,285	979,387
長期末払金	74,109	71,662
その他	113,677	165,530
固定負債合計	2,515,644	2,439,461
負債合計	5,789,446	5,814,499
純資産の部		
株主資本		
資本金	856,050	856,050
資本剰余金	609,280	609,280
利益剰余金	4,316,863	4,390,989
自己株式	△194,138	△194,138
株主資本合計	5,588,055	5,662,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	69,054	48,282
土地再評価差額金	56,288	56,288
為替換算調整勘定	15,116	19,424
退職給付に係る調整累計額	88,636	83,717
その他の包括利益累計額合計	229,095	207,712
非支配株主持分	73,946	77,055
純資産合計	5,891,098	5,946,949
負債純資産合計	11,680,545	11,761,449

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
営業収益	5,592,212	5,827,992
営業原価	4,422,412	4,630,701
営業総利益	1,169,800	1,197,291
販売費及び一般管理費	950,942	970,702
営業利益	218,857	226,588
営業外収益		
受取利息	425	720
受取配当金	7,989	9,558
複合金融商品評価益	—	652
受取保険金	2,913	5,197
その他	4,341	13,947
営業外収益合計	15,670	30,076
営業外費用		
支払利息	4,752	4,391
複合金融商品評価損	3,066	—
その他	1,830	370
営業外費用合計	9,648	4,762
経常利益	224,878	251,903
特別利益		
固定資産売却益	1,500	—
特別利益合計	1,500	—
税金等調整前四半期純利益	226,378	251,903
法人税、住民税及び事業税	24,633	16,165
法人税等調整額	50,504	43,675
法人税等合計	75,138	59,841
四半期純利益	151,240	192,061
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,174	2,264
親会社株主に帰属する四半期純利益	150,066	189,796

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	151,240	192,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,826	△20,772
為替換算調整勘定	△9,774	5,116
退職給付に係る調整額	△1,804	△4,918
その他の包括利益合計	△20,405	△20,574
四半期包括利益	130,834	171,486
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	132,627	168,413
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,792	3,073

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,721,366	383,304	487,542	5,592,212	—	5,592,212
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	6,142	39,281	45,423	△45,423	—
計	4,721,366	389,446	526,823	5,637,636	△45,423	5,592,212
セグメント利益	426,057	17,451	53,530	497,039	△278,182	218,857

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用278,182千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	輸出入貨物 取扱事業	鉄鋼物流事業	その他事業	合計		
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	4,897,320	406,415	524,256	5,827,992	—	5,827,992
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	252	5,079	37,188	42,519	△42,519	—
計	4,897,572	411,495	561,445	5,870,512	△42,519	5,827,992
セグメント利益	428,855	24,468	35,635	488,959	△262,370	226,588

(注) 1. セグメント利益の調整額は、主に全社費用262,370千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。